

はじめに

まず、生活科でどういう力をつけるのか、学習指導要領やカリマネ要領を読んでみてください。

全部やろうと思わない、内容を詰め込みすぎない、柔軟に対応するのが大切だと思います。

生活科の内容は、(7)動植物の飼育栽培だけは、2年間とも扱うことになっていますが、軽重をつけ2年間を見通して計画を立ててみてください。

1年生は、春にアサガオ等の栽培活動を実施しなくても、今の時期に種をまいて、年度内に花が咲くヒマワリ・百日草・オジギソウ・マリーゴールド・コスモスなどを栽培したり、秋に春咲きの種を育てたり、という方法もあります。

2年生も夏野菜を無理して育てず、冬野菜を一人一鉢で育てるという方法もあります。

年長児との交流も今までのようにはできないと思うので、手紙やファックス、ビデオレターなどいろいろな方法での交流を考えるとよいと思います。

子どもたちが何に興味・関心をもっているか見つけ出して、ゆったりした気持ちでそれぞれの学校に応じた生活科に取り組んでほしいと思います。

なお、光村図書のHPに「コロナに負けない授業づくりをサポート」として、「学校再開後の生活科授業で大切にしたいこと」が掲載されていますので、よろしければそちらも参考にしてみてください。

https://www.mitsumura-tosho.co.jp/kyokasho/s_seikatsu/master_book/2020special/index.html